

# 第二内科

専門領域：糖尿病内科、膠原病内科、  
内分泌内科、消化器内科

## モデルコース

### 1. 大学院コース

大学院に入学し、第二内科の専門領域の診療に携わりつつ、臨床あるいは基礎的研究に従事する。現在、臨床検体、モデル動物、各種培養細胞を用いた分子生物学的手法や遺伝子工学的手法を取り入れた最先端の研究が行われている。国内外の学会で研究発表が出来る技能を身につけると共に、学位論文は英文雑誌に投稿する。本コースではまた、在学期間中に基幹学会（日本内科学会）の認定医を取得することも可能である。卒業後は、専門医コースや海外留学など更に新たなコースを選択する。

### 2. 専門医コース

附属病院並びに当科の関連病院で研修を行い、専門的知識と技術を身につける。また、国内外の学会で研究発表が出来る技能を身につけ、将来的な研究への動機づけを行う。希望する学会に所属することにより、内科認定医・専門医、糖尿病専門医、内分泌専門医、リウマチ専門医、消化器病専門医、肝臓病専門医、内視鏡専門医等の資格が取得出来る。研修カリキュラムは各学会の指針に沿って行う。3年間を予定するが、終了後大学院コースを選択することも可能である。

### 3. 混合コース

附属病院並びに当科の関連病院で一定期間（3年以内）の専門医コースの研修を行った後、大学院コースを選択することも可能である。

## 専門領域の特色

### 1. 糖尿病グループ

糖尿病、高脂血症等の各種代謝疾患の診療・教育・研究を行っている。臨床では最近急増している糖尿病患者の包括的診療を行い、特に糖尿病合併症の精査・治療には定評がある。研究においては糖尿病性血管合併症とくに糖尿病性腎症の成因解明および新たな治療の開発についての研究を精力的に行っている。

### 2. 膠原病グループ

膠原病や膠原病類縁疾患を中心に幅広い炎症性関節疾患の診療・研究を行っている。道北地域

では唯一の教育施設であり、比較的稀な疾患が多い分野において症例が非常に豊富である。

### 3. 内分泌グループ

下垂体・甲状腺・副甲状腺・副腎の内分泌疾患や骨粗鬆症の診療・研究を行っている。特に、ホルモン受容体の分子生物学的機能解析に力を入れている。

### 4. 消化器グループ

主として肝胆膵領域の診療・研究を行っている。特に、肝胆膵領域の悪性腫瘍、ウイルス性肝疾患、自己免疫性肝疾患、代謝性肝疾患の診断と治療に力を入れている。また、肝胆膵疾患モデル動物を用いて疾病の発症機序と新たな治療法の研究を行っている。

## 当科に関連する学会認定医制度

当院は日本内科学会、日本糖尿病学会、日本リウマチ学会、日本内分泌学会、日本内視鏡学会、日本消化器病学会、日本肝臓病学会教育認定施設である。

連絡先／内科学講座 病態代謝内科学分野  
牧野 雄一  
電話：0166-68-2454  
E-mail：makino@asahikawa-med.ac.jp